病院の経営管理

担当教員

松尾貴巳(神戸大学経営学研究科), 松尾睦(青山学院大学), 築部卓郎(神戸赤十字病院)

開講日時

第1週:11 月 20 日(金), 第2週:11 月 27 日(金), 第3週:12 月 4 日(金), 第4週:12 月 11 日(金)
(1限目 18:20-19:50 2限目 20-00-21:30)

教室

オンラインによる講義(URL 等は BEEF で案内します) ※10 月末までに公開予定

授業テーマと目標

本授業では、病院の経営管理に関する以下のテーマについて検討します。

1. 病院組織の専門職組織としての特徴を理解し、専門職組織においてどのような組織業績管理システムを導入するのが効果的かについて検討します。
2. 戦略マネジメントツールとして注目されてきたBSC(バランスト・スコアカード)について、その特徴を理解するとともに、課題・限界等についても理解し、実務への適用可能性を検討します。
3. 病院の人的資源管理を、組織学習とリーダーシップの観点から理解できるようにします。具体的には、医療組織における学習やリーダーシップの考え方を理解した上で、それらの知識を身近な状況に応用する力を養うことを目標としています。

コストマネジメント、原価計算については、「病院の経営分析・コスト分析」で学んでください。

提出物(授業期間中、終了後)

課題 A:第3回授業の振り返り(個人レポート)

- 提出テーマ:第3回講義および事例の議論を通して得た学習内容
- 提出日(期限):12 月 11 日(金)
- 提出方法:(BEEF のレポート提出システム)

課題 B:グループ発表資料

- 提出テーマ:グループワークによる病院 BSC の検討:
  パワーポイント・スライド (①内容:対象組織(病院)、組織を取り巻く経営環境・経営課題(SWOT 分析)、②戦略マップ、③戦略課題ごとの KPI、④病院 BSC の意義・課題、⑤グループメンバーの役割)
- 提出日(期限):12 月 9 日(水)※グループ代表者が提出
- 提出方法:松尾宛(BEEF で表示のアドレス)にグループ代表者がメールで送付

課題 C:個人レポート

- 提出テーマ

所属組織(組織の業種は問いません, 全社レベル・事業部門レベルでも可)の業績管理上の課題を整理したうえで、本講義で説明した、コントロールパッケージの概念、コントロール・レバーの概念を参考に、どのような点に留意して業績管理システムを設計すれば良いか(課題と処方箋)検討してください。(A4 WORD/PDF ファイル、字数は 2.000～3,000 字)

- 提出日(期限):12 月 22 日(火)
- 提出方法:BEEF のレポート提出システム

成績評価方法と基準

① 出席回数(1限を1回として全8回)が半分に満たない場合は評価を0点とします。
② 授業期間中・授業期間終了後の課題(100 点):グループワークのアウトプット(30%)、提出されたレポート(70%)に基づいて評価します。課題未提出の場合は 0 点とします。
③ 欠席回数に応じた減点(10 点/回:1 週休むと 20 点の減点となります)
④ 加点(ディスカッション、発表など)(0~20 点、ただし評価の合計点が 100 点を超えない範囲):授業中の議論等における貢献度に応じて加点します。

講義の資料・準備

神戸大学LMS学修システム(BEEF)でダウンロードできるようにしておきます。初回は 10 月末を予定。

参考文献

基礎的な文献

① 木村 憲洋(2013)『1からの病院経営』碩学舎.

より深く勉強したい人向け

② ロバート S. キャプラン、デビッド P. ノートン(2001)「ストラテジー・マップ」『ダイヤモンド ハーバード・ビジネス・レビュー』 2001 年 2 月号, pp.28-41.
③ 松尾睦(2022)『学習する病院組織』同文舘出版.
④ 荒井耕(2005)『医療バランスト・スコアカード』中央経済社.

受講上の留意点

- 本授業ではグループワークを実施します。講義初回に出席した人をグループワークの対象としますので、受講意思のある人は必ず初回講義に参加してください。履修登録していても、初回講義に出席しない場合は受講の意思がないものとします。
- 本授業には、本学経営学研究科「現代経営学応用研究」受講者のほか、経営学研究科が医学研究科と共同で実施している、文部科学省 課題解決型高度医療人材養成プログラム「実践的病院経営マネジメント人材養成プラン(https://www.med.kobe-u.ac.jp/mmkobe/)」(履修証明プログラム)の受講者が参加します(R8年度は少数)。当プログラムは、医師、看護師、技師、病院事務など病院、ヘルスケアに関わる実務家が中心です。また、神戸大学保健学研究科の大学院生が数名参加します。グループワークにおいては、当プログラムの実務家、保健学研究科院生が均等に混ざるようにしますので、協力して取り組んでください。

■第1週:11 月 20 日(金) 病院とマネジメントコントロール

1) イントロダクション
2) 組織業績管理の枠組み(コントロールパッケージの考え方)
3) 病院におけるマネジメントコントロール上の課題

マネジメントコントロールの考え方と病院組織の特徴を理解したうえで、専門職組織である病院組織をいかに管理するかについて検討します。

受講上の注意・事前課題

事前課題:以下の資料を事前に読了してください。資料は、10 月末 BEEF でダウンロードできるようにします。
資料①:松尾・新井(2018)「医療機関におけるコスト情報と管理」、
資料②:「医療情報の管理と医療マネジメント」
資料③:「医療プロセスの見える化と管理」
資料④:松尾睦(2010)「済生会熊本病院の組織変革-医療の質と経営効率の両立-」

■第2週：11 月 27 日（金） 病院における戦略マネジメント

1） **病院における BSC 導入の意義と課題**

BSC（バランスト・スコアカード）の概念について理解し、病院組織への適用の意義と課題について検討します。

2） **グループワーク、ディスカッション**

グループに分かれ、BSC ケースを作成します。発表とディスカッションは 12/11 に行います。

受講上の注意・事前課題

事前課題：以下の資料を事前に読了してください。資料は、10 月末 BEEF でダウンロードできるようにします。
資料①：清水孝（2022）「四半世紀にわたるわが国のバランスト・スコアカード文献の整理」
資料②：丸田・足立（2014）「我が国における病院 BSC 実務の多様性：ケースレビューによる類型化の試み」
資料③：谷武幸（2004）「病院におけるバランスト・スコアカードの導入 - 新須磨病院のケース -」
資料④：岩崎安伸（2006）「診療科レベルのバランストスコアカード導入と運用」

■第3週：12 月 4 日（金）：医療組織における学習とリーダーシップ

1） 組織学習のプロセス、病院組織の特徴、共有型リーダーシップについて講義した後、質疑応答を通して内容理解を深めます。
2） 3 病院（淀川キリスト教病院、聖霊浜松病院、医療生協さいたま）の事例を紹介します。その後、各自が所属する組織における共有型リーダーシップについてグループで議論し、全体で共有します。

受講上の注意・課題

事前課題はありません。資料は、BEEF でダウンロードできるようにします。
事後課題：講義および事例の議論を通して得た学習内容を A4用紙 1 枚にまとめて提出してください。

■第4週：12 月 11 日（金） 病院組織と BSC（グループワークと発表）

病院 BSC グループワークの発表とディスカッション

1） 各グループの報告とディスカッション

受講上の注意・課題

- グループ報告用のファイルは、12 月 9 日までに作成し、松尾貴巳宛提出してください。

講義の質問等

BEEF で表示の松尾貴巳のメールアドレス宛に問い合わせてください。